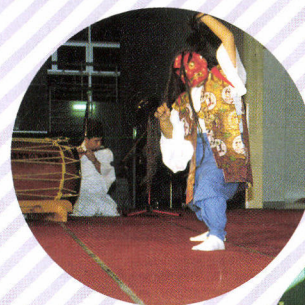




**高森町合併四十周年事業
盛大に開催 各催しに大勢の参加**

十一月十九日の高森町民体育館の落成にあわせ合併四十周年記念式典をはじめとする記念行事を行いました。二十一世紀に向けた新たな一歩を踏み出しました。皆様のご理解とご協力をお願いします。



町民憲章

1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切に、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



穏やかな未来に願いを込めて…
**国道325号線 草部・田原（河内地区）バイパス開通
寧静（ねいせい）ループ橋も**

高森町草部と宮崎県高千穂町田原を結ぶ国道325号線草部・田原（河内地区）バイパスが完成しました。この二つの県界に位置する「寧静（ねいせい）ループ橋」（210m）を含む一・九キロが十一月十四日開通。旧道は幅員が狭く、急カーブつづきでしたが今回のループ橋等の開通により距離にして千二百五十メートル、時間にして約八分の短縮となりました。「安らかに」「穏やかに」人々の願いをその名に受け高森・高千穂両町の未来に新たな一歩を刻み始めました。寧静ループ橋からは、雲海で名高い河内溪谷が一望でき、高森・高千穂間の交通の安全性利便性はもちろんのこと地域産業はもとより観光スポットとして期待されています。



県内三番目のループ橋となった「寧静ループ橋」



高森町合併40周年記念事業

「高森峠句碑の森」植樹祭

10月26日（日）高森峠九十九曲り自然公園一帯で植樹祭が行われました。これは、高森町合併40周年を記念し在熊高森会（後藤包会長）や町議会が中心となり町木の山桜を植樹しました。この日は、かなりの冷え込みでしたが、約二十名の在熊高森会の方々も早く大きくなれと願いを込めて一本一本、丁寧に植え付けられました。また、俳句や肥後狂句会、野点も植樹祭にあわせて行われました。



植樹を終えた在熊高森会の皆さん



あいさつする在熊高森会 後藤包会長



肥後狂句会の皆さん



合同俳句会



寒い中の野点

PUBLIC INFORMATION





二十一世紀に向けて 心と力を合わせて 新たな一歩 更なる高森の発展を願う



高森町民体育館落成を祝う

本町は今年合併四十周年を迎え、また、平成十一年に開催される「くまもと未来国体」のテニス競技が行われることから、メイン会場となる町民体育館建設を進めてきました。

去る十一月十九日(水)、町合併記念式典と町民体育館落成式を開催し、たくさんの方々の町内外からのご来賓を招いて、盛大に開催されました。

また、この十九日から二十三日(日)まで、下記の記念事業を併せて開催し、町内外からたくさんの方々に来場いただきました。

特に、ふるさと産業祭や健康福祉まつり、町民音楽祭、伝統芸能公開、郡P連研修会、そして町民体育祭では、主催者側の皆さんはもちろんのこと、たくさんの方々のボランティアの方々のお力添えによって、それぞれに素晴らしい取り組みと成果が見られました。

あらためて皆様方のご協力とご苦労に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

原稿締切の都合上、今月号では町民体育館落成式、合併記念式典、ふるさと産業祭までを掲載します。

健康福祉まつり、町民音楽祭、伝統芸能公開、郡P連研修会、町民体育祭については来月号で紹介いたします。

◆十一月十九日(水)
☆体育館落成式
午前十時から
町民体育館

☆合併四十周年記念式典
午前十一時から
町民体育館

☆ふるさと産業祭20日まで
午前十時～午後四時
山村広場特設テント

◆十一月二十日(木)
☆高森温泉館オープン
三周年記念 無料開放
午前十時～午後十時

☆健康福祉まつり
午前十時～午後四時
町民体育館

☆町民音楽祭
午後五時開演
町民体育館

◆十一月二十一日(金)
☆伝統芸能公開
午後五時から
町民体育館

◆十一月二十二日(土)
☆郡P連研修会
午前十時から
町民体育館

◆十一月二十三日(日)
☆町民体育祭
午前十時から
町民体育館

お知らせのページ

高森温泉館だより 年末・年始の開館日

高森温泉館をいつもご利用いただき、ありがとうございます。
皆様方のご要望にお応えして次のとおり開館しますので、ご利用ください。{年末の12月30日までと年始の1月4日からは通常どおり(午前10時から午後10時)開館します。}

■12/31	休館
■1/1	初湯解放(午前0時から午後8時)
■1/2	初湯解放(午前9時から午後8時)
■1/3	初湯解放(午前9時から午後8時)

町の移動図書

十二月十六日(火)	草部出張所	11時～12時
	J A草北	11時～12時
	野尻出張所	11時～12時
	J A河原	11時～12時
十二月十七日(水)	J A色見	10時～11時
	J A上見	10時～11時
	横町公民館	13時～14時
	下町公民館	13時～14時
	須坂団地	14時～15時

年金相談

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談を受けます。
お気軽においでください。
■とき/12月26日(金)
■ところ/林業総合センター
一階の林業相談室

休日在宅医

診療は午前9時から午後5時まで	12月14日	寺崎医院	Tel ②・0378
	12月21日	南郷谷整形外科	Tel ②・3351
	12月23日	渡辺内科	Tel ⑦・1777
	12月28日	後藤医院	Tel ⑦・0019
	1月1日	立野病院	Tel ⑧・0111
	1月2日	みなみ阿蘇クリ	Tel ⑦・2030
	1月3日	藤本医院	Tel ⑦・0020
	1月4日	平田医院	Tel ②・0216
	1月11日	馬原内科医院	Tel ②・0646

*都合により変更になる場合があります。広報たかもりテレホンサービスでお確かめください。②-2222

入札結果 五百万円以上

■工事名 大畑畑・下切線道路改良工事	□工期 平成九年十一月十八日から平成十年三月十六日まで	□金額 千八百五十二万二千円	□請負者 佐藤建設
■工事名 宮原・上小畑線道路改良工事	□工期 平成九年十一月十八日から平成十年三月十六日まで	□金額 千九百八十九万七千五百円	□請負者 池田建設
■工事名 社会・水迫線道路改良工事	□工期 平成九年十一月十八日から平成十年三月十六日まで	□金額 二千七十九万円	□請負者 藤本組

編集後記

集中して行なわれた合併四十周年記念行事。この一週間は、準備片づけの繰り返しで大忙し。町民の皆様も毎日のように町民体育館へ足を運ばれたかと思えます。お疲れさまでした。

早い、早い十二月十日過ぎには、もう正月号の締め切りです。頭の中は、すでにあけましておめでと。この頃、今日は何月何日、と思うことしばしば。頭はパニックに。ぼやきの編集後記になります。

田浩

おめでた

おくやみ

敬称略

赤ちゃんたんじょう

吉田 凌ちゃん	男	父 徹	母 由紀子
(下町) 8.10生		父 秀	母 樹香
森山 静蘭ちゃん	女	父 史	母 久美
(上在) 9.22生		父 忠	母 隆美
市原和歌子ちゃん	女	父 丈	母 晴力
(横町) 9.27生		父 丈	母 雪子
今井 華ちゃん	女	父 丈	母 雪子
(昭和) 10.5生		父 丈	母 雪子
今村 拓美ちゃん	男	父 丈	母 雪子
(津留) 10.8生		父 丈	母 雪子
松尾 純正ちゃん	男	父 丈	母 雪子
(戸狩) 10.19生		父 丈	母 雪子

おくやみもうしあげます

住所	御遺族続柄	死亡者	年齢
祭場	阿南俊子	阿南鉄夫	76
西中原	徳丸晴雄	徳丸勉	94
森	岩下ツキエ	岩下雅喜	79
味水	後藤法龍	後藤ミチ	84
横町	工藤幸男	工藤二行	88
峰	増田七蔵	増田シカ子	85
昭	二子石高	二子石ラクエ	99
	中村福義	中川ツタノ	75

人口の動き

(10月末日現在)	
世帯数	2,592 (-5)
男	3,861 (-8)
女	4,168 (-12)
総数	8,029 (-20)

善意の灯

ありがとうございました
(敬称略)

■町社会福祉協議会へ
<香典返し> 佐伯憲敏 阿南俊子 徳丸晴雄 岩下ツキエ 後藤法龍 工藤幸男 二子石高 中村福義

<一般寄付> 高森寮

■広報送料寄付 森信司 (熊本市八景水谷)
野尻昭敏 (愛知県豊田市)

県のお知らせ

県立劇場の休館

県立劇場においてはコンサートホール等の改修事に伴い、休館することになりました。

■休館する期間

平成九年十二月二十四日（水）から平成十年三月二十八日（土）まで

平成十年一月下旬から放送大学全国放送開始

《平成十年一月下旬から、CSデジタル放送（バーエクトTV！申請中）を利用して全国放送を開始します。（自宅での放送授業視聴による学習が可能になります。）》

放送大学（教養学部）平成十年度第一期（四月授業開始）学生募集

【募集学生】選科履修生（一年間在学する学生）科目履修生（一学期間「6カ月」在学する学生）

【出願受付】平成九年十二月十五日～平成十年一月十五日

【資料請求・お問い合わせ】

放送大学熊本地域学習センター
〒860-10082
熊本市池田4丁目22番1号
（熊本工業大学内）

TEL 096・359・4890

ご存じですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない、このような不満をお持ちの方は検察審査会にご相談ください。相談や申立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことのよしあしを審査します。

お問い合わせは、

熊本市京町1丁目 熊本地方裁判所内
熊本検察審査会事務局
電話096-325-2121

～児童福祉法制定50周年記念～

「ファミリーシンポジウム」の開催

児童福祉の推進により子どもの健全な育成をめざし、子育て家庭のニーズに基づいた親の役割、地域の役割について考える機会を作るため、シンポジウムが行われます。奮ってご参加下さい。

- 記念講演講師／高橋種昭氏（日本女子大学児童学科教授）
- シンポジウム／「今子育てを考える」（少子化時代を迎えて）
- と き／12月14日（日）午後1時
- ところ／熊本市産業文化会館大ホール
- 入場料／無料（会場には無料託児コーナー有り）

詳しい内容や問い合わせは、

熊本県児童家庭課子育て支援班
TEL096-383-1111（内線7123）

製造事業所の皆様へ
統計調査にご協力下さい

12月31日現在で、次の統計調査が同時に行われます。

平成9年工業統計調査－製造事業所の実態を調査

平成9年石油等消費 従業者30人以上の製造
構造統計調査－事業所の石油等の消費
実態を調査

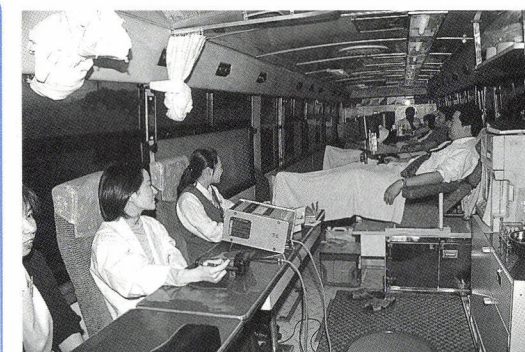
年末から年始にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、数字等の正確な記入をお願いします。



通商産業省
熊 本 県
高 森 町

愛の献血



移動献血車がやってきます
あなたの善意をお寄せください

■と き／12月22日（月曜日）
午前10時から午前11時半まで。
午後0時半から午後3時半まで。

■ところ／林業総合センター

□次の献血予定日、3月24日（火）



町民体育館落成神事



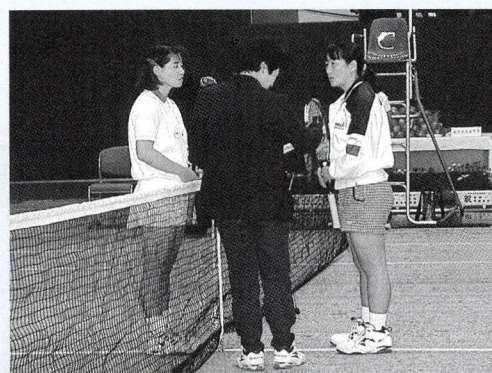
式辞を述べる今村町長



国歌と高森町歌を斉唱



始球式を行う今村町長



町民体育館のオープンを祝ってフジグループの井上知美さんと熊大生の村上尚子さんに、模範試合を行っていただきました。

体育館の完成を祝って
模範試合

(3) 原稿締切の都合上、今月号では町民体育館落成式、合併記念式典、ふるさと産業祭まで掲載します。福祉まつり、町民音楽祭、伝統芸能公開、郡P連研修会、町民体育祭については来月号で紹介します。

役場の支払日 12/15（月） 12/25（木） 1/26（月） 時間 10時から15時まで



表彰を受けられた皆さん。

本町は、明治二十二年、市町村制の施行により、一町十三村の行政区画が統合されて、高森町、色見村、草部村、野尻村の一町三村になりました。

そして、昭和二十八年、町村合併促進法が制定され、昭和三十年四月、高森町、色見村、草部村が合併し、続いて昭和三十三年八月に野尻村が編入合併して現在の高森町が誕生しました。

この間、たくさんの方が多方面で活躍、尽力いただいたからこそ、今日の町発展があります。

町では十一月十九日、町合併記念式典席上で、この皆様方のご労苦を讃えて表彰を行いました。

今日までのご労苦に対し深く感謝申し上げます。

今後とも町政施行について、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

特別功労者表彰

●町長・助役・収入役及び教育長の職に在職した者

(功労表彰)

瀬井浪夫(前町長・助役)

岩下信夫(元助役・収入役)

岩下美智夫(前助役・収入役)

●議会議員の職に十年以上在職した者(功労表彰)

本田國男(議会議員)

本田嘉達(議会議員)

児玉國廣(議会議員)

熊谷宗人(元議会議員)

住吉昭泰(前議会議員)

桐原郁雄(前議会議員)

遠山哲夫(前議会議員)

瀬井常助(前議会議員)

中山昭男(議会議員)

宇藤茂吉(議会議員)

後藤英範(議会議員)

甲斐 裁(議会議員)

●各種委員の職に十年以上在職した者(功労表彰)

山村文子(教育委員)

馬原伴男(選挙管理委員)

小嶋 猛(前選挙管理委員)

町合併四十周年を記念して、町政発展への功労のあった次の方々を紹介いたします。
(合併三十周年までの被表彰者を除く 敬称略)

児玉 守(元選挙管理委員)

後藤 深(前選挙管理委員)

松尾敏幸(元農業委員)

山室 開(前農業委員)

荒牧重則(駐在嘱託員)

宮内威一(駐在嘱託員)

津留光義(駐在嘱託員)

田上徳雄(民生児童委員)

甲斐久恵(民生児童委員)

片山 守(前民生児童委員)

甲斐みち(前民生児童委員)

工藤光高(前民生児童委員)

後藤嘉津子(民生児童委員)

二子三子(元民生児童委員)

馬原マチ(元民生児童委員)

井上健三(元民生児童委員)

遠山昭典(元民生児童委員)

野尻富美子(民生児童委員)

東 秀也(国保運営協議会委員)

志柿末浩(国保運営協議会委員)

後藤則保(前国保運営協議会委員)

甲斐昭一(前国保運営協議会委員)

工藤忠義(前国保運営協議会委員)

田代新祐(国保運営協議会委員)

沼田 寛(前国保運営協議会委員)

片山公則(国保運営協議会委員)

山村貞子(国保運営協議会委員)

工藤 連(前固定資産評価審査委員)

中山昭男(文化財保護委員)

本田研一(文化財保護委員)

森 正六(社会教育委員)

杉田富雄(交通指導員)

岩田秋広(交通指導員)

村上正誠(交通指導員)

大塚弘倫(交通指導員)

岩下利博(交通指導員)

馬原孝一(交通指導員)

住吉正史(交通指導員)

江藤明徳(交通指導員)

福永紘喜(元交通指導員)

岩下公治(交通指導員)

植木野幸男(交通指導員)

本田英明(交通指導員)

山村紘司(体育指導委員)

本田生一(体育指導委員)

鶴林豊成(体育指導委員)

●各種委員及び団体の職に十五年以上在職した者(善行表彰)

山村文子(元連合婦人会長)

休暇村だより

休暇村南阿蘇が夢をふくらませて
1998.4.25 にリニューアルオープン

町が誘致して昭和51年10月1日にオープン以来好評の休暇村南阿蘇(城戸大幸支配人)が平成11年に開催される“くまもと未来国体”にむけて増改築されます。今回の改築ではエレベーターの取り付けやスロープを使用されるお年寄りや、からだの不自由な方にもやさしい施設となります。

また、2階には熊本名勝百景でおなじみのすばらしい景色が楽しめる展望浴室ができます。ご期待下さい。

なお、この増改築に伴い平成9年12月1日より平成10年4月24日までの約5ヶ月間休館いたします。ご迷惑をおかけしますが、ご協力方お願いします。

レストラン“はなしのぶ”とビジターセンターは通常どおりです。

休暇村 南阿蘇

TEL2-2111

文芸

POETRY PAGE

肥後狂句

神無月(阿蘇御神火会)

研修 祖国で義足作る夢

損な性分 異性に会うとふるへ出す

荒れ放題 仁王は義足させたり

損な性分 ポロ着て貯金ふやすだけ

ヒビの入リ 意地でんさん無投票

荒れ放題 雨漏り泣く文化財

ヒビの入リ 残りや払わん大工賃

ヒビの入リ お粗末だった組閣劇

研修 小癩な幹部いみらかし

損な性分 会釈も嘘も言いきらん

俳句

(河原すずきの句会)

コスモスを吹きぬきゆれる風の色

柿熟れてすでに鳥が試食済み

蜜柑刈りあれこれ迷いて元に来て

秋終るさだかに見えぬ街の暮

千切られず落ちて踏まれる通草かな

十二年待たせて柿は一つ生り

秋燈の一つ灯りて牧場小屋

行く秋の病む身に余る腕念珠

秋ひと日江田船山の旅楽し

干草の豊かな匂い晴続く

森 正六

阿部タツエ

森 政隆

後藤やよい

鶴林 巧

岩下 京子

本田 訓子

後藤 法龍

本田 初雄

後藤あらし

田上黙公子

林 不忘

堀田 蘇仙

馬原 馬笑

岡本 琴司

林田 一声

渡辺 雲海

浦塚 南天

松野 笑声

篠田 凡才

長野のリンゴに見入る人たち。本町の合併40周年式典に合わせて、「祝」という文字の入ったお祝い用のリンゴも作っていただき持参いただきました。本当にありがとうございました。



友好メッセージを今村町長に手渡される長野県・高森町の原助役

合併40周年記念特集



その3

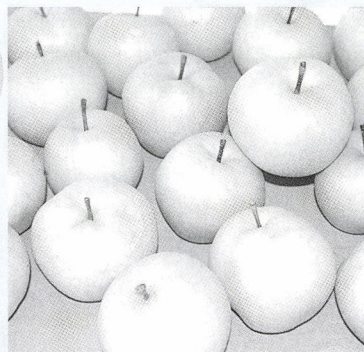
長野県・高森町から 友好メッセージ ふるさと産業祭に本場の果実を出展・販売



信州・伊那谷・高森町から梨やリンゴなどの本場の果実や、リンゴジュース、柿のお菓子などの加工品や特産物がたくさん展示されて大人気。これらは役場や農協の職員さんが2日間をかけて、陸路で大切に運んだもの。長野の皆さん。本当にお疲れでした。写真は長野県・高森町と本町から販売をお手伝いしたボランティアの皆さん。



長野県・高森町の皆さん
紹介します
助役／原 次郎氏・議会議長／原 昭夫氏・総務課長／林 敏孝氏・町づくり研究室／松村和憲氏・町づくり振興公社事務局長／本島義文氏・湯ヶ洞所長／佐々木幸雄氏・JA信州たかもりんご部会長／山口光穂氏・JA信州たかもりんご副部会長／岩田和夫氏・運転手／青山一司氏の九名の方々でした。



日本に二つしかない高森町。その本町と同名の町：長野県・下伊那郡高森町（詳細は先月号に紹介）から本町の合併四十周年を祝って、式典やふるさと産業祭に九名の方がお越しいただきました。

「高森という同じ町名に、親しさと懐かしさを感じますね。」と、長野の高森の皆さんはもちろん、本町の皆さんからも感想が聞かれました。町のそれぞれの分野で交流が進み、益々友好を深めたいものです。

地域や学校・園、スポーツ大会などの楽しい話題や催しの情報・報告をお寄せください。



町バドミントン協会（後藤萬藏会長以下会員百名）では、バドミントンを愛好する町内各地区のクラブごとに熱心な活動が続けられ、近年は学校などのクラブ活動でも活発な活動も見られて、競技人口が益々増加しています。

これにより、同協会では大会や交流の場を拡大し、「大人から子どもまで身近にできるスポーツ」としてのバドミントンを広く普及して協会活動の活性化を図ろうと、十一月三日（文化の日）に町バドミントン大会を開催しました。

大会には一般男女四十名、小学生三十名の計七十名が参加。残念ながら今回は中学生の参加がありませんでしたが日頃の熱心な練習の成果を存分に発揮して、熱のこもった試合が展開されていました。

高森町バドミントン大会

大人から子どもまで身近にできるスポーツめざし

LOCAL EVENTS

みんなのひろば

大会結果（優勝）

▼一般の部（二部） 長尾和博・米澤朱美 ▼一般の部（二部）津留栄樹・山本博美
▼一般の部（三部） 藤原誠一・岩下茂巳 ▼六年男子の部 米澤康博・野尻健司 ▼六年女子の部 本田枝里加・本田鮎美 ▼五年男子の部 甲斐賢史郎・林 一将 ▼五年女子の部 荻 洋枝・利道亜弥 ▼四年女子の部 榎木野あゆみ・本田かよ

あなたもバドミントン楽しみましょう！
会 員 募 集 中

各クラブの練習日

■高森クラブ 毎週月・木の午後八時から 高森中体育館
■たんぽぽクラブ 毎週水・土の午後八時から 高森小体育館
■高森東クラブ 毎週火曜の午後八時から 東中体育館

詳しいことは……
事務局・長尾（電話2・1134夜間）までどうぞ。

子育てサークル



子育ての悩み、話し合いました

幼児看護講習会を企画実施

子育てに頑張っているお母さんたちの自主サークル「風まるキッズ」が11月19日（水）中央公民館で幼児看護講習会を企画・実施しました。

講師の日赤熊本県支部（家庭看護指導員）東博子さんから成長発達途上にある子どもの病気や事故の特徴を知りあわず手当ができるよう学び、余裕をもって子育てを楽しんでほしいとの



の講義があり、乳幼児の特徴として病気にかけやすいが生命力が強いことや観察方法・病気の手当等について指導があり参加した20名のお母さんたちは熱心にメモをしたりしていました。

マタニティ歯科・料理教室のお知らせ

- ◆日時／平成10年1月14日（水）午前9時30分～
- ◆場所／高森町林業総合センター
- ◆内容／・妊娠中の体の変化について
・妊娠中の栄養について
・調理実習（おいしくて、ヘルシーで手早くできるメニューを紹介します。）
・ワイワイ・ガヤガヤ座談会
- ◆持ってくる物／母子手帳、エプロン、米一合
- ◆詳しくは役場保健衛生係まで TEL. 2-1111（内線128）

軽油引取税に係る免税証（農業分）の申請 平成 10 年 1 月 26 日（月）～1 月 30 日（金）

農家の皆様が、トラクター等農業用機械に使われる軽油については、軽油引取税の免税証を交付します。ご希望の方は、1 月 26 日（月）～1 月 30 日（金）までに県事務所税務課にて免税証交付のための申請を行って下さい。

【申請に必要なもの】

- ①申請書（県事務所にて配布）
- ②平成 10 年度の耕作予定表（どの作物をどの期間作るか）
- ③耕作証明書（町村農業委員会で発行）
- ④免税機械等の所有・使用証明書（役場で発行）、又は所有・使用を証明する書類（売買契約書、リース契約書等）
- ⑤機械の写真（横・後から撮影したもの、各一枚。メーカー・型式等がはっきり判るもの）
- ⑥印鑑

*すでに免税証の交付を受けている方は、免税軽油使用者証をお持ち下さい。

また、登録機械に変更がない場合は、④⑤は必要ありません。

～お問い合わせは～

熊本県阿蘇事務所税務課課税係
（電話）0967-22-1111（内線324）

税を知らう（租税教室開催）

十一月十一日から十七日まで税週間です。各地で様々な催しが行われました。

本町でも十一月十二日（水）午後七時から下町公民館において、高森校区婦人会の皆さんが税務署と町税務課から講師を招き租税教室を行いました。

この日の教室では、自動車を買ったり、家や土地を持つたり、飲食店で食事をするとき等の身近な税について具体的にわかりやすい説明がありました。

また、外国や昔の税等についても説明があり、皆さん熱心に聞きっていました。質疑では、領収書の印紙の額や、生命保険の受取人等の名義によっての税の違い等の質問が多数でて、活発な租税教室が行われました。



講師の阿蘇税務署塚本総務課長（中央）

租税教室の様子

税務 広報

税を知らう（租税教室開催）

ふるさと産業祭

11/19～20

合併40周年記念特集



その4



十一月十九日と二十日の二日間、山村広場の特設テントでは「ふるさと産業祭」が開催されました。

これは町の合併四十周年を記念して阿蘇南農協や町森林組合、南阿蘇畜協、町商工会、生産者など、たくさんの方々の協力によって行われたものです。

このふるさと産業祭では、町の特産品や機械器具の展示販売、食べ物バザーなどもあり、またステージでは、カラオケ大会や町立保育園児の歌と踊り、そして森都劇団のユーモラスな肥後にわかもあって、訪れた人たちは楽しいひとときを過ごしていました。



出展者・協力者・コーナー紹介

- ◆カラオケ大会
- ◆公立保育園の歌とおゆうぎ
- ◆「肥後にわか」の森都劇団

農業

- ▼信州・高森町コーナー 同名の友好町「長野県高森町」から本場の果実がたくさん展示、販売。
- ▼JA婦人部バザーうどん・おにぎり、餅つきなど。▼特産品・物販販売 野菜・海産物など。
- ▼阿蘇牛バーベキュー
- ▼農機具展示

商業

観光

- 「こでつち」コーナー 清酒・味噌・醤油・漬け物・切り干し大根・ハム・ソーセイ・ジトリフチョコレートなど。
- 奥阿蘇物産館コーナー 手作り味噌・羊羹・たかな饅頭・カリントウ・クッキー・ジャム（リンゴ・イチゴなど）・手作りハム・ソーセイなど。
- 商工青年部バザーコーナー

林業

- ◆展示・即売 林業機械・林業用品
- ◆体験コーナー 丸太切り大会・木工教室
- ◆林業高性能機械の実演
- JA阿蘇南・町森林組合・南阿蘇畜協・町商工会・商工会青年部・町観光協会

工業

- 町誘致企業コーナー 会社紹介・製品紹介 青山製作所・テクノカワバタ 早川製作所・伊澤製作所

国民年金だより

☆保険料の納付は便利な口座振替！

（口座振替キャンペーン実施中）

国民年金の保険料の納付は、口座振替を利用することで、毎月支払いに行く手間も省け、また納め忘れもなく安心です。

申し込み手続きは簡単！

預金通帳、印鑑を持って国民年金窓口または、預金口座のある金融機関に申し込んで下さい。

今年の十月から十二月まで（口座振替キャンペーン）の間に申し込みされると「ブルーマリンあしきた」や「熊本エミナース」の宿泊券やテレホンカードが抽選で当たります。

年金を受けるための大事な保険料。

納めるのを忘れちゃった！ということがないように、ぜひ口座振替を利用しましょう。

☆年金受給者が死亡したときは

速やかに届出をしましょう！

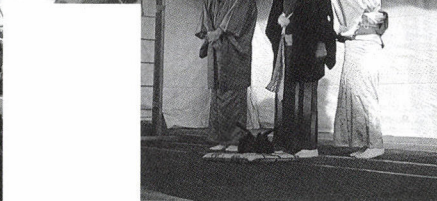
年金を受けている方が亡くなったとき、遺族の方は「年金受給権者死亡届」に年金証書、戸籍抄本等を添えて国民年金窓口へ提出してください。

この届が遅れたため、年金を受け取りすぎると、後で返納していただくようになりますのでご注意ください。

また、死亡した方に支払われるはずであった年金の残額は、その方と生計を同じくしていた遺族の方（配偶者、子等）に不支給年金として支払われますので、国民年金窓口でご相談下さい。

国民年金についてのおたずねは…

高森町役場 町民福祉課 国民年金担当
電話 2・1111 内線132番までどうぞ



面白かった

バイ

福岡の女性が草部で一ヶ月にわたり農業体験研修をしました。この女性は、赤尾良美さん。年齢二〇代後半、大分県日田市生まれ。福岡市天神に在住。十年ほど勤務していた通信機器関係の会社を退職。現在充電期間中で、前々からぜひ、自然の中で土に触れたいと思っていたそうです。九月に町が行った、農業農村体験ツアーに申し込んだのですが、用件ができ参加できなかったとのこと。でも一度は体験したいという気持ちを強くもっておられたこともあって、ようやく夢が、かなった。



産業祭にも協力 赤尾さん
赤尾さんからの一言
「農家のイメージはきつく、いつも働いているような感じを持っていましたが、農村では、人と人との交流がスムーズで、人柄の温かい人たちが多く、安心して研修ができました。ほんとうにありがとうございました。」

土に触れたい

福岡の赤尾さん 草部で農業体験研修
産業祭でもボランティア

ようです。今回は、農閑期ではありませんでしたが、岡本房雄さん（灰原）ら草部の若手認定農業者のグループが中心となって受け入れを行いました。花の選別や鉢物の植え付け等が主でしたが、研修最後の方では里芋堀りもあり、「土に触れたなあ。」との感じを持たせています。今後の予定は、まだ決まっていらないのですが、この研修で得たものを十分活かしてほしいものです。また、気軽に高森を、草部を訪ねて下さい。お待ちしております。



演奏者の左端が、清水さん

愛知の清水紀子さんら 箏曲（琴）で梅香苑慰問

11月6日（木）午後4時より梅香苑で箏曲の慰問演奏がありました。本町出身の清水（旧姓内田）紀子さんら愛知県を中心に活動されている箏曲連の四名の方々が、清水さんの母校高森高校の文化祭や蘇陽町のそよ風パークでの演奏を終え、梅香苑を慰問されました。

すばらしい琴の音が梅香苑いっばいに響きわたり、入所者の皆さんは小さかった頃に歌った「ふるさと」や「赤とんぼ」などの童謡を応援に駆けつけた清水さんの同級生の古澤アキ子さん（上色見）と一緒に口ずさんで楽しいひとときを過ごしました。箏曲連の皆様、今後とも各地ですばらしい音色をお聞かせ下さい。



甲斐正一さん



津留康憲さん



岩下雅文さん

農林水産省では長年にわたる統計情報協力者に対して統計の日を記念して農林水産大臣表彰を行っています。今年は、高森町から岩下雅文さん（冬野）・津留康憲さん（高森・津留）・甲斐正一さん（永野）の三名の方が表彰を受けられ、十月二十四日に「農林水産大臣感謝状伝達式」が熊本合同庁舎において行われました。岩下さん・津留さんは十五年にわたり、甲斐さんは五年にわたり農業経営統計調査の記帳にご協力され受賞されました。

町内の三氏
農林水産大臣から感謝状

10/18は統計の日

統計だより
九州農政局
阿蘇統計情報出張所

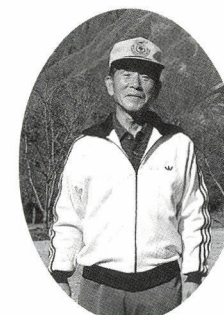
社会福祉協議会だより

渡辺廣さん（剣道）・後藤市蔵さん（グラウンドゴルフ）
県代表として全国大会で活躍

九月二十日から二十三日まで山形県で開催された第十回全国健康福祉祭「ねんりんピック（六十歳以上対象）」において、本町の渡辺廣さん（高森津留）・後藤市蔵さん（横町）が出場し、大健闘でした。

生涯を通じて健康であることは、すべての人々の願いであり、人生八十年時代を豊で生き生きと生活するための基本、だれもが生きがいをもって生活できる明るい活力ある長寿社会づくりを目的に開催されてきたもので、この大会のため五月にはシルバースポーツ大会（県予選）で上位入賞され、今回の出場となりました。

結果は、渡辺廣さんが剣道で県代表先鋒として活躍され、見事三位入賞（優勝チーム山形Aに惜敗）となり、後藤さんは三百四十八名もの参加者がある中二十五位にはいられました。両氏とも県代表としておおいに活躍されました。今後とも身体に気をつけて生涯スポーツとして頑張っていたきたいと思います。



後藤市蔵さん



渡辺廣さん

今後健康増進のため無理せず生涯スポーツとしてグラウンドゴルフを頑張りたいと思います。

残念ながら準決勝では優勝チームに負けましたが、県代表となったことで満足です。今後、小中学生の指導に頑張りたいと思います。



人権尊重の優しい人づくり・まちづくり

あなたの心に、咲かせよう人権の花

この花は、高森町憩いの家で子ども学習会に取り組んでいる、高森小学校児童39名が植えた花です。(各事業所にプランターを配布)

高森小学校憩いの家子ども学習会は、様々な差別やいじめに負けない強い自分と予断や偏見に惑わされない正しい知識と自分の力で考え行動し、ともに支え合える仲間づくりのために集まった子どもたちの会です。その目標は5つあります。

- 1, 勉強できる環境と勉強する気持ちをつくろう
- 2, 差別を見抜く力をつくろう
- 3, 生活で困ったことを話し合い、生活を高める力をつくろう
- 4, 正しいものの見方、考え方を身につけ、ひとりがみんなのために、みんながひとりのためにがんばる力をつくろう
- 5, ルールをつくりルールを守る力をつくろう

この5つの目標は、プランターの中に咲く5つの花に願いをこめて皆さんに届けたいと思います。

憩いの家子ども学習会では、様々な活動に取り組んでいますが、昨年に行った畑作りの中から生まれたことばが、プランターにはられたステッカーの『やさしい人になろう・つよい人になろう』です。

このことばは何もないところから土を掘り起こし、石や砂利をスコップですくい一輪車で運び出し、地面を掘り下げ、新しい土を入れ、ならし、耕す肉体労働の中での、子どもたちのお互いに励まし合いひとつのことをやり遂げる姿から感じたものです。疲れて作業が進まなくなったり、面倒くさくなって怠けたりすると、力の強い高学年の子が力をかし、仲間が黙々と作業をする姿を見ながら、休んでいた子どももまた一緒に汗して働く子どもたちの姿はすばらしく、感動を覚えます。私たちはそんな子どもたちの姿に学び、一人ひとりが豊に自分らしく生きることのできる、人権文化を作り上げていきたいと思います。

この一鉢のプランターの中に、そんな願いをいっぱい詰め込んで、この高森町のみなさんに届けたいと思います。

パンジー（サンシキスマレ）の花言葉

パンジーは、ヨーロッパ南部原産のスマレ科の花です。日本には江戸時代に渡来し、「サンシキスマレ（三色堇）」や「ユウチョウカ（遊蝶花）」などと呼ばれてきました。秋から春にかけて長い期間花を咲かせます。

スマレの花言葉は『誠実・愛』ですが、パンジーの花言葉は『もの思い』です。誠実なスマレの姿を受け継ぎながら、長い間花をつけ、様々なことに深く思いをはせるパンジーの姿に、私たちも明日の社会に人権についての思いを深めることができる自分でありたいと思います。

高森町同和教育推進協議会



願いを込めパンジーの移植



たくさんの甘藷ができました



みんなで汗をかくハイポーズ。



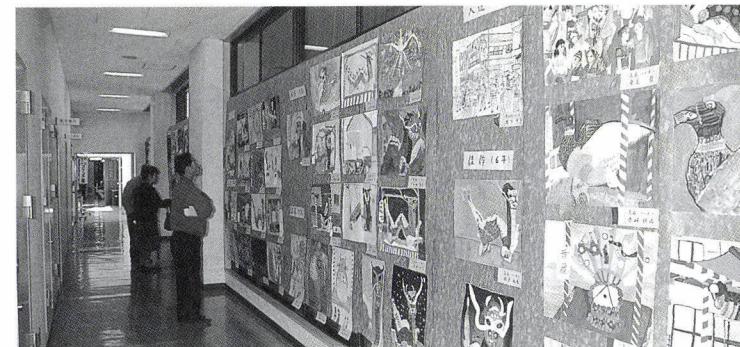
おいしい甘藷料理を作りました

文化と芸術の秋 「ふるさとの回顧」

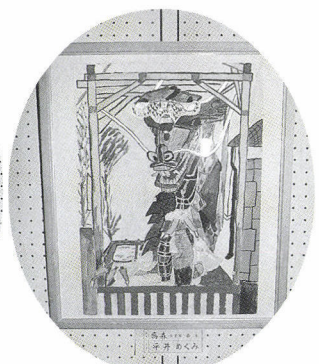
熊本県芸術祭参加 高森町合併40周年記念
第29回 高森町文化祭
テーマ「ふるさとの回顧」



高森町文化祭 11/1~2



熊日賞・ごとう さとみさん



高森町賞・平井めぐみさん

風鎮祭チビツ子スケッチ展

たかもり出身の皆様へ

広報たかもり からのお願い

■転居のときは
連絡ください
広報たかもりが宛先不明で返送されることがしばしばあります。住所、氏名の変更など、早めにお知らせください。
■ふるさとへの熱い想
いお寄せください
ふるさとへの想いや近況報告、たかもりの発展に役立つお住まいの街の紹介などをお寄せください。本誌で紹介いたします。
■広報郵送料のご協力をお願いします
本誌は毎月三千三百部を印刷し、町内配布と共に北海道から沖縄までのたかもり出身の皆様にもお送りして「ふるさとの便り」としてご愛読いただいています。
皆様方のご協力により、昨年度は十四万一千五百円、本年度も既に八万円を超えるご寄付をいただき、誠にありがとうございます。ご寄付いただいた方はお名前を紹介いたします。本誌は郵送の場合、一ヶ月に百九十円かかります。(広報誌代は別)
引き続き、現金・小為替などや、九十円以下の少額切手で一年分程度のご寄付を毎年お願い致します。たくよろしくお願ひ申し上げます。

出展・出演・参加団体紹介

□回顧展(合併当時の新聞の切り抜きや写真) □河原文化協会 □肥後狂句 □俳句 □書道 □写真 □生花(小原流・専正池坊・池坊・未生流) □押し花絵 □盆栽 □絵画 □茶道 □手芸 □ペーパーフラワー □高森寮 □梅香苑

十一月一日と二日の二日間
にわたり、今年も林業総合センターで町文化協会(今村俊男会長・高森町・教育委員会主催による第二十九回高森町文化祭が開催されました。
この催しは県芸術祭参加の企画であり、まちの素晴らしい文化と芸術を広く内外に発信するものです。今年のテーマは高森町合併四十周年にちなんで「ふるさとの回顧」。
今年も文化協会員はもちろん、高森寮や梅香苑や河原文化協会等の十五部門の展示と発表があり、二日間を通して五〇〇人もたくさんの人がつめかけました。
今回の回顧展では、懐かしい人や懐かしい場面をくいたように見入っていました。



たくさんの鑑賞者が訪れた大阿蘇絵画展

第7回高森町 大阿蘇絵画展

町内外から900人が力作を鑑賞

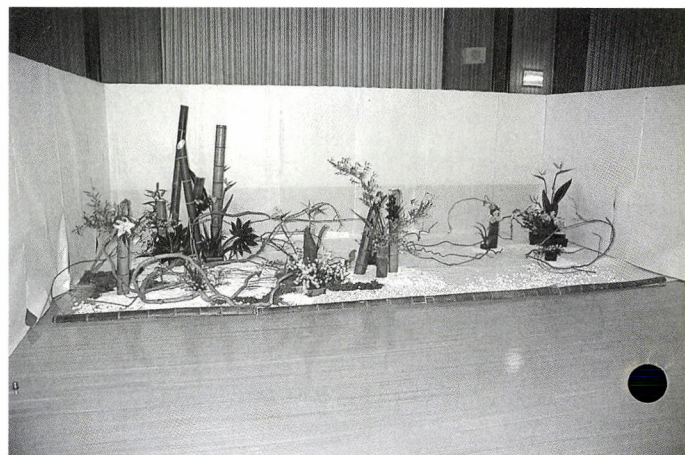
今年で7回目となる、本町主催の大阿蘇絵画展が11月11日～16日まで林業総合センターで開催されました。

町村が主催する絵画展としては唯一のもので、今年も県内外から力作揃いの244点もの作品が出展され、高いレベルでの厳しい選出だったようです。結果は特選2点を含む15点が入賞。65点が入選しました。表彰式は11月16日に林業総合センター前で行われました。

審査員は熊本県文化協会長の三浦洋一氏、熊本県美術館副館長の坂田燦氏、熊本県美術協会会長の姫野豊氏の三氏。

入賞者

◆特選	「杜」	野村昌代	(熊本市)
	「時の詩B」	吉住陽江	(熊本市)
◆入賞	「憧れの阿蘇BOY」	吉村 緑	(熊本市)
	「冠雪・阿蘇」	小出健司	(熊本市)
	「麦秋の頃」	宮中千秋	(熊本市)
	「駅」	田中 博	(伊万里市)
	「晩秋」	末吉タツ子	(熊本市)
	「ある晴れた日」	奥田元昭	(熊本市)
	「七日月」	白石憲一郎	(熊本市)
	「放牧の朝」	米原博文	(益城町)
	「雲海」	中川恒夫	(熊本市)
	「樹No.13 (久木野)」	安田京子	(福岡市)
◆審査員賞	「清栄山の想」	萩 一休	(高森町)
	「阿蘇を飛ぶ」	美奈川ハマ子	(玉名市)
	「阿蘇高森」	能塚 輝	(久留米市)



大阿蘇絵画展表彰式 (最前列右・野村さん、左・吉住さん)



特選「杜」野村昌代さん



特選「時の詩B」吉住陽江さん

風薫る郷 今年のテーマは



大きないもが
たくさん取れました
10月27日、草部南部小学校
(中嶋義徹校長)の全児童四

収穫の喜び (学校での体験)
秋は収穫の季節、学校でも様々な収穫に関する行事や授業が行われました。
今回、三つの小学校の行事を記載いたしました。

十三名が、春に植えた里芋やからいもを一株一株、一個一個を収穫しました。これは、創意の時間を利用して行ったものです。日頃の授業とは違い、校舎外での授業。みんな楽しそうに大きな里芋や、からいもを掘っていました。今年の出来は、大変良く大きくなりっぱなものがたくさん取れました。収穫後は、児童が別れて、草部の一人暮らしの老人宅に届け、喜ばれました。

味も良く、「来年もまた、大きないもを作るぞ」とみんな大張りきりでした。創意の時間には、学校それぞれに、学級それぞれに、様々な取り組みがされています。国語、算数等の授業も重要ですがこうした、自然と向き合った授業も大切だと感じました。

作況指数 120パーセント りっぱな稲になりました

10月1日、高森小学校(佐藤昭也校長)の5年生54人が5月に田植えをした津留康憲さん(高森津留)の田んぼの稲刈りをしました。

秋晴れの中、児童たちは家から持ってきたかまを使って一束一束、ていねいに稲を刈りました。かまなど使ったことのない児童がほとんどで、見ている者が恐ろしくなるような使い方でしたが、田植えした部分の刈り取りを終える頃には、何とか、かまも上手に使えるようになりました。

終了後、みんなで津留さん宅から差し入れられたおにぎりをおいしそうにほおばっていました。夏休み前には、約束どおり草取りをしたそうで、田植えから稲刈りまでの貴重な体験ができました。これからも、作物の生育のすがたや作業するすばらしさを、勉強してほしいものです。



東小の子どもたち 元気にそば刈り体験

10月31日、高森東小学校(那須哲憲校長)の児童(78名)がそば刈りを体験しました。

澄み切った秋空の中、本田耕二さん(野尻井上)のそば畑で高学年の児童たちは家から持ってきたかま等をじょうずに使ってそばを刈りました。低学年の児童はお兄さん、お姉さんたちが刈ったそばを運びました。

これは、創意の時間を利用して昨年から行っているもので、今年は8月4日に種蒔きをしました。日頃、食べているそばが、このような作物からできていたことを知り児童たちは驚き、感激していました。3学期には、おじいちゃんやおばあちゃんたちの加勢を受けそばひきを行います。

今度食べるそばの味は、ずいぶんとおいしく感じるでしょう。

風鎮祭チビツ子スケッチ展 入賞者紹介

- 熊日賞 ごとうさとみ(高森東小一年) □高森町議会賞 緒方あきひと(尾ノ上小一年) □商工会賞 かい早おり(高森小二年) □熊北産業交通賞 小住晴彦(草部南部小二年) □文化協会賞 本田雅実通(高森東小三年) □JA阿蘇南高森中央支所賞 代宮司美生(高森小三年) □肥後銀行賞 足立真理子(高森小四年) □信用組合賞 後藤希美(高森小四年) □ライオンズクラブ賞 宇藤睦美(色見小五年) □商店会賞 田上知沙(草部南部小五年) □高森町賞 平井めぐみ(高森小六年) □教育委員会賞 渡辺まり(高森小六年) □南阿蘇畜協賞 足立真由紗(高森小六年)
- 幼児の部
 - ほんだいずみ (高森幼稚園)
 - ごとうあやか (色見保育園)
 - ひがしかなこ (高森保育園)
 - まさきあい (高森保育園)
 - ほんだみずき (草部北部保育園)
 - いたくま (高森幼稚園)
 - つるえみか (高森保育園)
 - まつおてつま (色見保育園)
 - ながたゆうひ (高森幼稚園)
 - きさきゆうすけ (高森保育園)

いよいよ年末 火災に注意！

～つけた火はちゃんと消すまであなたの火～



防火パレード

毎年恒例の防火パレードが高森幼稚園の幼年消防隊を先頭に大字高森内（四・五・六・七・機動分団）の消防車で町内をパレード。

十一月九日から十五日までの「秋の全国火災予防週間」の期間中、十一月九日の早朝六時、全町にサイレンが鳴り響きました。これは毎年行われている非常呼集訓練で、火災時期となる冬を前に消防団員はもちろん、住民の皆さんに防火、防災の意識を高めてもらうと行われたものです。この日、野尻、草部、色見、高森の全地区でそれぞれにこの訓練が一堂に行われ、各地に鳴り響いた防災行政無線からのサイレンにより、各分団は速やかに所定の位置に集合。今年も昨年に引き続き消防ポンプを連結して水を放水する「連結放水訓練」も阿蘇広域消防署南部分署の指導協力を得て実施しました。この連結放水は消防技術の中で特に難しい高度なもので、今回は伝令や無線による連絡体制に問題を生じました。消防団員それぞれの連携がいかに大切かを改めて認識させられました。十一月十日には十時より防火パレードが高森駅から市街地まで行われました。今年も高森幼稚園の幼年消防隊を先頭に大字高森内（四・五・六・七・機動分団）から消防車七台のパレードが行われました。四つ角やJA高森中央支所前では、幼年消防隊が「火遊びしません」と威勢よく元気な声で誓いました。

早朝の非常呼集訓練・連結放水訓練
防火パレード

人を守り、まちを守る消防団



TAKAMORI a Police Station 高森警察署だより

年末年始の犯罪や事故を防止しましょう

年の暮れは、どこの家庭でも正月を迎える準備など慌ただしさから、つい「心にスキ」をつくりがちで、各種の犯罪被害が心配されます。

このため、警察では各種犯罪防止のため特別警戒活動を実施します。皆さんも次のことに十分注意して明るく楽しい正月をお迎え下さい。

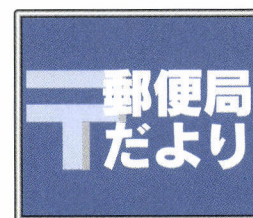
※外出時には

- ◇ちょっとした買物、用件の場合でも家を留守にする場合には、必ず鍵をかけて外出するよう心がけて下さい。
- ◇銀行・郵便局・農協等の金融機関に用のある場合には、多額のお金を持ち運ぶ場合が多いので周囲に気を使い、なるべくなら2人以上で出向くようにしましょう。

※車両を盗まれないために

- ◇自動車から離れるときは、ちょっとした間でも必ずキーを抜き、ドアロックをするよう心がけて下さい。
- ◇オートバイは必ずロックを行い、またヘルメットはできるだけ持ち運ぶようにしましょう。
- ◇自転車には防犯登録を実施し、鍵をかけるようにしましょう。

高森警察署 TEL2-0110

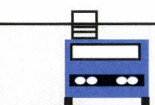


平成10年2月2日から、
郵便番号が7ケタになります。

今度の年賀状は
あなたの郵便番号を
7ケタでご記入下さい。
ご協力をお願いします。

高森管内の新郵便番号

☐ 大字高森	869-1602	☐ 大字上色見	869-1601
☐ 大字色見	869-1603	☐ 大字草部	869-1811
☐ 大字芹口	869-1812	☐ 大字菅山	869-1813
☐ 大字永野原	869-1814	☐ 大字下切	869-1815
☐ 大字中	869-1821	☐ 大字矢津田	869-1822
☐ 大字津留	869-1823	☐ 大字野尻	869-1824
☐ 大字尾下	869-1825	☐ 大字河原	869-1826



消防署だより

消防なんでも南部分署

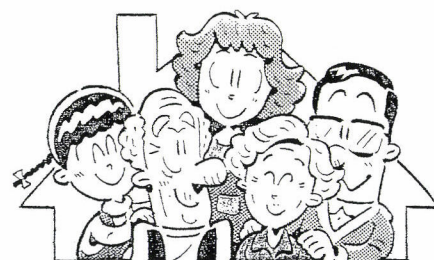
体で覚える火災予防

高齢者やその家族、そしてやがて高齢化社会の一員となるすべての人が、これからの火災予防を自分自身のこととして真剣に考え、被害を少なくするように心掛けましょう。

特に、高齢者は年齢的、身体的に火災から自分の身を守れず被害にあいやすいものです。イザという時はパニック状態になり、被害を大きくしてしまうことも考えられます。万が一の火災に備え、ご家庭でも普段から避難路や避難方法、消火の仕方などを考え、体で覚えておくようにすることが大切です。

高齢者や家族の心がけ五カ条

- ①お年寄りの寝室は1階の避難しやすい場所に
- ②寝タバコをしない、させない
- ③避難路に物を置かない
- ④ドアや窓の開閉をスムーズに
- ⑤日頃から近所とのコミュニケーションを



阿蘇広域行政消防本部 南部分署
Tel 2-9034

電話による新郵便番号案内サービス

フリーダイヤルでお問い合わせの新郵便番号をご案内します。

- サービス期間
平成9年10月31日（金）～平成11年1月30日（土）
- 取扱日
月曜日～土曜日（年末年始、祝日を含みます。）
日曜日（平成9年12月、平成10年1月、2月にお取り扱いします。）
- 取扱時間
午前9時から午後5時まで
- 電話番号
0120-857552
《パンゴウ7（ケタ）ココニ》

新郵便番号調査サービス

お客様から提出された住所リストから新郵便番号をお調べします。

- サービス期間
平成9年10月31日（金）～平成11年1月15日（木）
- 申込方法
(1)お調べする住所・旧郵便番号が記載されたリスト（なるべくA4判かB4判）及びお客様の住所お名前を記入した返送用の封筒（切手不用）をご用意下さい。
なお、リストの様式は問いませんが、新郵便番号を記入する欄または余白が必要です。
(2)住所などが記載されたリスト及び返信用封筒をお近くの郵便局へご持参いただくか、次のあて先へご郵送下さい。
〒811-02（平成10年2月1日まで）
〒811-0289（平成10年2月2日以降）
和白郵便局内 新郵便番号案内サービスセンター 宛